



(旭地区社会福祉協議会)



宝引き(ほうびき)とは・・・

縄の先に1本だけしるしをつけ、アタリとします。
親となる人は縄の先をまとめ、しっかりと持ち参加
者は縄のもう片方を選んで持ちます。
アタリを引いた人は、報奨金がもらえるという伝統
遊びです。(デイホームでは飴がもらえます)

旭地区 専任職員 辻村 圭子



元氣キラ☆キラ☆

6、7、8月の毎月1回、モデル事業として「元氣キラ☆キラ☆」と名前を付けて、さつき児童館でデイホームを行いました。

6月4日に第1回目を実施しましたが、とても暑い日だったにもかかわらず、旭地区全体からたくさんの参加がありました。

地区社協の松田会長も来て下さり、一緒に歌をうたったり「宝引き」の紐の根元をしっかりと押さえる役目を担って下さったりと、盛り上げて下さいました。

アタリを引いた人は、飴がもらえて嬉しそうでした。

利用者の皆さんは、いつもと会場も名称も違う事で、心もち興奮気味で、いつもよりはしゃいでいるようにみえました。

(杜北地区社会福祉協議会)



杜北小学校との交流会

杜北地区デイホームでは、年一回杜北小学校六年生との交流会を行っています。

生徒さん達の合唱を聞いた後、グループに分かれて昔遊びにチャレンジしました。

剣玉・コマ回し・メンコ・おはじき・あやとり・お手玉など、生徒さんに教えてあげているうちに昔のことがよみがえり、夢中になって生徒さんと競い合ったりと、いきいきとしました。

最後は一緒にズンドコ体操を行い、生徒さんに釣られていつもより大きな声で「ハイ」とコブシを挙げ、歳を忘れほのぼのとした楽しいひと時でした。

杜北地区 専任職員 金田 麻里

